



〒488-0883 尾張旭市城山町長池下4517番地1
TEL 0561-52-1850 FAX 0561-52-1851



2017年 2月

2月の観望天体

さいだい こうど きょうれつ かがや
最大光度で強烈に輝く「宵の明星」金星

金星は、夕方の西の空か、明け方の東の空に見ることが出来ます。夕方見えるのが「宵の明星」、明け方に見えるのが「明けの明星」と呼ばれます。今の時期は、「宵の明星」。日が沈み空が暗くなると、一番星として輝きます。

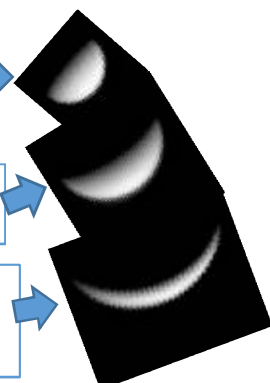
金星は地球にいちばん近い惑星で、夜空の星や惑星の中でいちばん明るく輝きます。2月17日にはもっとも明るくマイナス4.6等で輝いています。

金星を長期間、望遠鏡で観測を続けていると、月のように満ち欠けすることがわかってきます。これは、金星が地球より太陽に近く、内側を回っているからです。月や惑星は自分自身が光を出しているわけではなく、太陽の光に照らされて輝いています。地球から見て、太陽の光が当たっているところが、明るく輝いて見えるのです。2月から3月にかけて、しだいに細くなっていく金星が観察できます。

1月12日、太陽からもっとも離れて天高く上がった東方最大離角の金星

2月17日、もっとも明るく輝く最大光度の金星

3月1日、しだいに見える高度が下がってきた金星



太陽からの距離	約1億820万km
公転周期	224.7日
自転周期	243.0日
赤道直径	12104km
主な構成元素	鉄、ケイ素等
大気の成分	二酸化炭素96% 窒素3.5%

2月の夜間観望会

日曜日 18:30~19:30

※夜間観望会は「スカイワードあさひ星の会」が運営します。
※小中学生は保護者と一緒に来てください。
※天候や機器の整備等で中止する場合があります。
スカイワードあさひに16時以降にお問い合わせください。

開催日	主な観望天体
5日	M42(トラペジウム)、月 など トラペジウムは台形に並んだ兄弟星。いくつ見えますか。
12日	冬のダイヤモンド6個の一等星など 凍てつく冬の空に輝く一等星6つがつくる大きな六角形です。
19日	カノープス、M42 など カノープス(南極老人星)を見ると長生きすると言われます。
26日	ヒアデス星団、カノープス など ヒアデス星団の形は「V」、プレアデス星団と並んでいます。

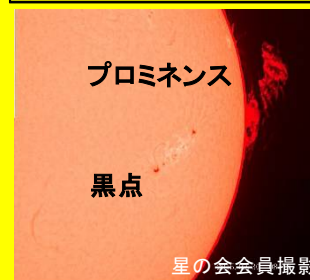
2月の太陽観望会



黒点やプロミネンスなどの太陽活動をHαフィルター太陽観測専用望遠鏡で観察しよう。

火・土・日曜・祝日
4日(土)リニューアルオープン

10:00~12:00
13:00~15:00



プロミネンス

黒点

星の会会員撮影

2月の星空

2017年2月19日 午後8時

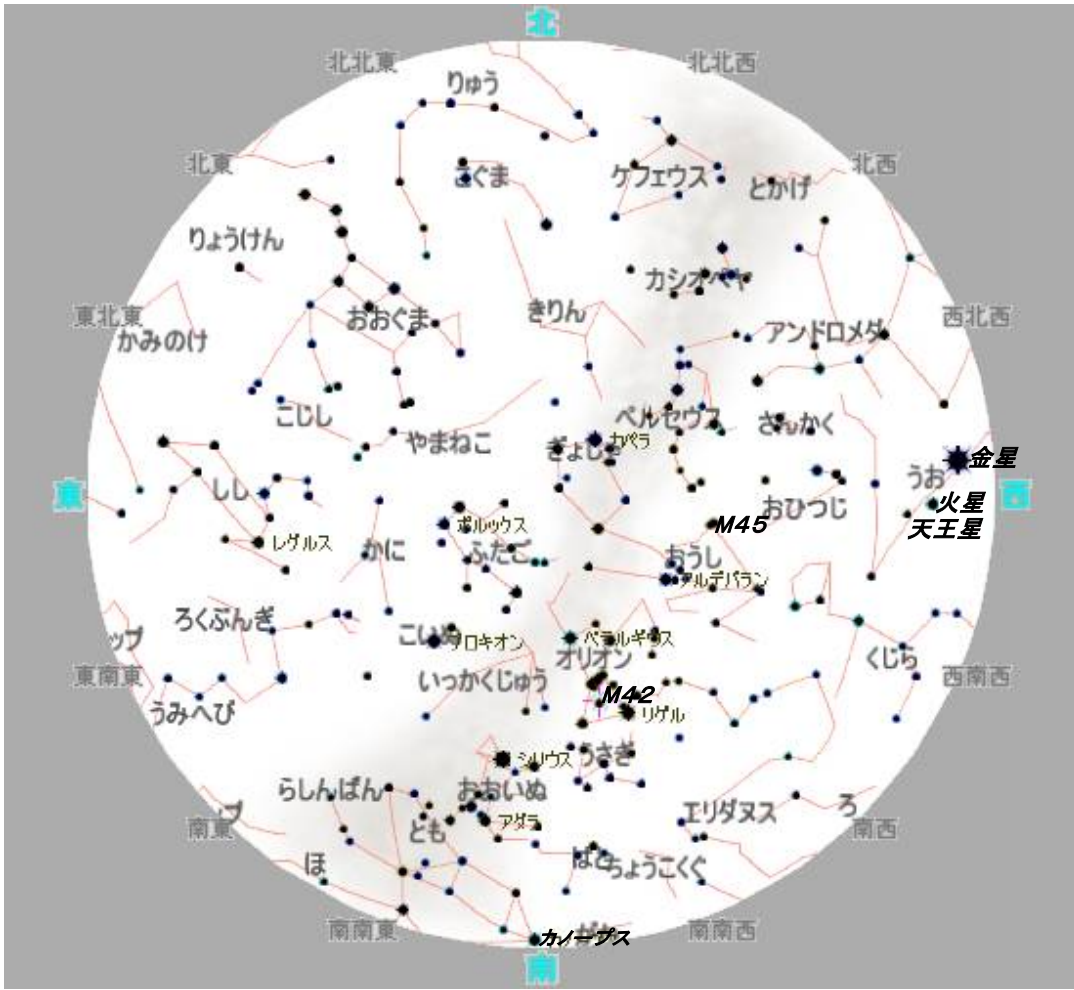
2月の惑星

水星 明け方の東の空
 金星 宵の西の空
 火星 宵の西の空
 木星 真夜中の東の空
 土星 明け方の東の空
 天王星 宵の西の空
 海王星 見られません

宵の西空では、金星、火星、天王星がならんで見えています。「宵の明星」の金星は17日の最大光度(-4.6等)に向けて明るさが増し、天気など空の条件がよければ昼間でも肉眼で見つけられるほど輝いています。1日には金星と火星のそばに三日月がならびます。

「夜更けの明星」の名をもつ木星は、「真珠星」とよばれるスピカ(おとめ座)とならんで、真夜中に東から昇ってきます。16日には月齢20の月が近づきます。

土星が明け方東の空に姿を見せます。



日	曜	月齢	2月の主な天文現象
1	水	4.5	月が火星に接近
2	木	5.5	金星と火星が接近
3	金	6.5	(節分)
4	土	7.5	(立春) 上弦の月(今年最大)
5	日	8.5	
6	月	9.5	
7	火	10.5	
8	水	11.5	
9	木	12.5	
10	金	13.5	
11	土	14.5	満月
12	日	15.5	
13	月	16.5	
14	火	17.5	
15	水	18.5	月が木星に接近

日	曜	月齢	2月の主な天文現象
16	木	19.5	
17	金	20.5	金星が最大光度 -4.6等
18	土	21.5	(雨水) 下弦の月(今年最小)
19	日	22.5	
20	月	23.5	
21	火	24.5	月が土星に接近
22	水	25.5	
23	木	26.5	
24	金	27.5	
25	土	28.5	
26	日	29.5	新月
27	月	0.9	火星と天王星が接近
28	火	1.9	